

長距離バスターミナル整備の スケジュールについて

【目次】

1. これまでの検討経過
2. オリンピックまでの暫定整備のスケジュール(案)

審議事項

- 2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けた暫定のバスターミナルの整備をスケジュール(案)の通り進めてよいか。
- 長距離バスターミナル基本計画については、大宮駅GCS化構想と連携を図りながら検討することとし、東京オリンピック・パラリンピックが開催される平成32年度までにとりまとめることとしてよいか。

1. これまでの検討経過

(平成25年度)

H26.3 さいたま新都心将来ビジョン

(平成26年度)

H26 長距離BT整備検討業務

(平成27年度)

H27 長距離BT基本計画策定業務

H27.8 夏の集中審議

H27.8 バス事業者等による検討会※設置
(これまで5回開催)

※メンバー: 高速バス事業者、運輸局、警察、旅行業協会 等

(平成28年度)

H28 長距離BT設置検討調査業務



※検討会の成果の一部

1. これまでの検討経過



表 大宮・新都心周辺の長距離バス利用状況

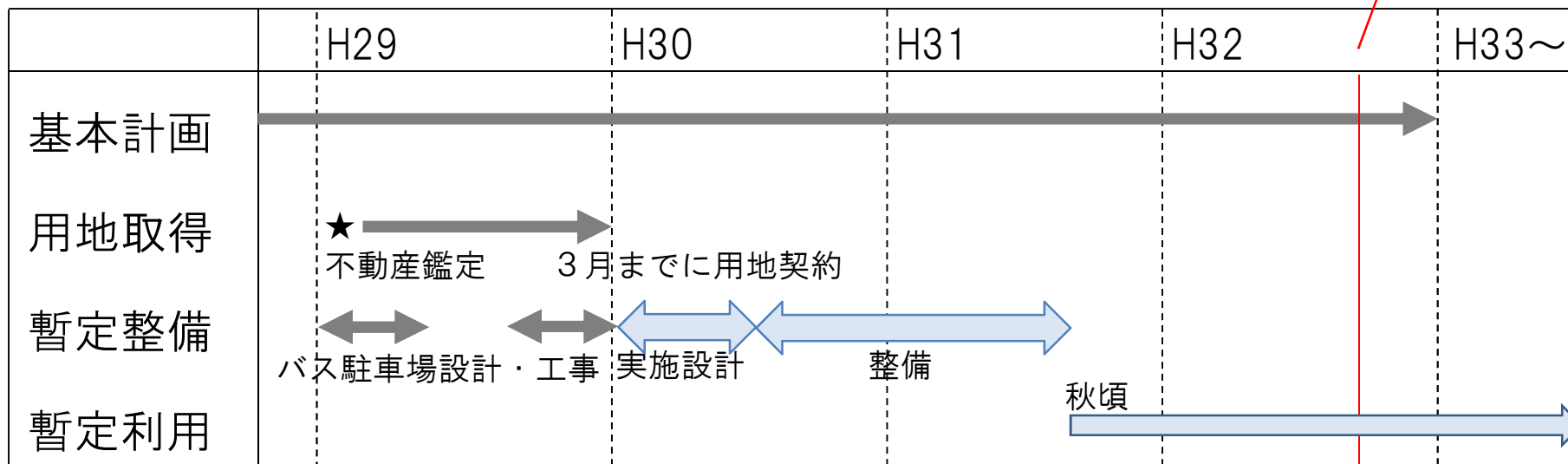
分類	便数		年間利用者数 (人/年) ③	日平均利用者数 (人/日) ④=③/365
	(便/日) ①	(便/年) ②=①×365		
高速バス	121	44,165	1,043,713	2,859
ツアーバス	-	4,435	149,468	410
送迎バス	-	2,326	46,500	127
合計	-	50,926	1,239,681	3,396

出典: H26アンケート結果

2. オリンピックまでの暫定整備のスケジュール(案)

【スケジュール】

東京オリンピック (2020.7.24~8.9)
東京パラリンピック (2020.8.25~9.6)



- 平成29年度 用地取得、暫定整備概略設計(バス駐車場を含む)、
庁内会議設置(維持管理・オリパラ時のPRブース等の必要性について検討予定)
- 平成30年度 暫定整備の実実施設計&整備
- 平成31年度 暫定利用開始(秋頃)
- 平成32年度 長距離バスターミナル基本計画の策定